

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	210	傷痍軍人関係経費	区分	01	一般会計
基本施策	07	老後の生活や低所得者の自立を支える	会計	03	民生費
施策	1	低所得者福祉の充実	項目	01	社会福祉費
			目	01	社会福祉総務費
			細目	105	傷痍軍人関係経費
			細々目	01	傷痍軍人関係経費
基本計画該当頁	64	担当部課	コード	130100	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称	健康福祉部 厚生保護課	氏名	橋本 浩三
				連絡先	22 - 9650 (内線) 2610

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	傷痍軍人会会員 (※対象件数)	傷痍軍人会の活動を推進し、会員相互の親睦を図る。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	・傷痍軍人会が県大会参加や総会等を開催する支援として、補助金を交付。	
	状況変化等	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
県大会	回	目標	3	目標	3
		実績	3	実績	3
役員会	回	目標	4	目標	4
		実績	4	実績	4
伊賀市戦没者追悼式	回	目標	1	目標	1
		実績	1	実績	1
		目標		目標	
		実績		実績	
		目標		目標	
		実績		実績	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( ) 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
傷痍軍人会会員数		人	目標	33	目標	23
			実績	26	実績	28
			目標		目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	軍人軍属の公務上の負傷若しくは、疾病又は、死亡に関し、国が補償し、県と市が支援している。傷痍軍人会の活動を支援するため、補助金を交付。
有効性	4	傷痍軍人会の活動推進により、会員相互の親睦を深める。
達成度	4	傷痍軍人会が県大会や総会開催等予定どおり実施できた。
効率性	4	会員の高齢化に伴う会員数の減少により、経費節減を図った。

総合評価 事業の方向性

A	縮小	改善についての取り組み 傷痍軍人会の一本化について呼びかけていく。会員数も少なく、補助金の減額について検討する。
---	----	---

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	
委託	↔	傷痍軍人会補助金			90	傷痍軍人会補助金			80	傷痍軍人会補助金			70	傷痍軍人会補助金			70	
工事	↔																	
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	90	事業費計(A)		Σ	80	事業費計(A)		Σ	70	事業費計(A)		Σ	70	
		事業投入人員	人件費(B)	0.0	人	72	人件費(B)	0.0	人	72	人件費(B)	0.0	人	72	人件費(B)	0.0	人	72
		フルコスト (A)+(B)			162				152				142				142	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	90	80	70	70
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	90	80	70	70
	計	90	80	70	70
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				